学び合い 認め合い 高め合う学校　～子ども、学校、家庭・地域がつながる南小～

南小だより

令和８年１０月３０日（金）第７号
校　長　　河野　裕一

【学校教育目標】	【11月の生活目標】
やさしく（徳）　かしこく（知）　たくましく（体）	健康な体をつくろう

「不合理」や「不快」の価値

体育の学習でハードル走という教材があります。オリンピックなどの陸上競技でご覧になったり、ご自身が学校体育で経験されたりした方もいらっしゃるのではないでしょうか。

ハードルをより速く走り越えるためには、一般的にハードル間を3歩や5歩で走ることがよいとされています。（ハードルを越えて最初に着地した足を0歩と数えます。）これは、ハードルを走り越える際に、同じ足で踏み切るという合理的な動きにつながるからです。



しかし、小学校の体育、特に低・中学年の学習では、4歩や6歩で走ることもあります。そうすると、ハードルを走り越える際に踏み切る足が左右交互になり、必ずしも速く走るための合理的な動きにはなりません。それでも、あえてそのような動きとなる場をつくります。これは、様々な動きを経験すること自体に価値があるという考えからです。左右どちらの足でも踏み切る経験は、子供たちの動きの幅を広げることにつながります。また、効率的ではない動きを経験することで、より合理的な動きのよさに気付くこともあります。つまり、一見すると「不合理な動き」にも、子供の成長にとって大切な意味があるということです。

先日、ある講演会で、このことに通じる興味深いお話を伺いました。以下はその抜粋です。

特に小学校高学年くらいになると、子供は友達と自分を比較しながら、自分自身への理解を深めていくようになります。そうすると「頑張っても一番になれないことがある」「自分より得意な人がいる」という思いを味わうことがあります。悔しい、悲しい、うらやましい。そんなある意味「不快な思い」をもつこともあるでしょう。できることなら、子供たちにはいつも笑顔で、楽しく過ごしてほしい。そう願うのは、私たち大人にとって自然なことです。

しかし、こうした「不快な思い」を経験することで、子供たちは自分のよさや課題を知り、他者のよさを認められるようになっていくのではないでしょうか。子供が悔しい思いや不快な思いをしたときに、大人がすぐにそれを取り除くことが、必ずしも子供のためになるとは限りません。もちろん、いじめなどについては、決して見過ごすことなく、速やかに対応する必要があります。しかし、日々の生活の中で経験する悔しさや、思いどおりにならないもどかしさは、子供が自分自身と向き合い、成長していくために必要な経験なのです。

「不合理な動き」「不快な思い」。言葉だけを聞くと、できれば避けたいもののように感じます。しかし、必ずしも合理的であることや、心地よいことだけが、子供たちの成長につながるわけではありません。

子供たちが日々経験する様々な出来事を、その先の成長につながる大切な過程として見守っていくこと。そのような視点を、学校と家庭、地域が共有しながら、引き続き子供たちの成長を支えていければと願います。

本記事やその他について、ご意見やご感想がありましたら、以下の URL にアクセスするか、右の二次元コードを読み取ってご記入ください。匿名でも結構です。お待ちしております。　https://forms.gle/CGjqH7xA3Z5PDoe28

音楽会について

10月24日（土）の公開音楽会では多くの保護者、地域の皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

子供たちは前日23日（金）に行われた校内音楽会、そして公開音楽会に向けて、音楽の授業だけでなく、休み時間なども使いながら、一生懸命練習に取り組んできました。当日はこれまでの積み重ねの成果を発揮することができました。



また、音楽会は自分たちの成果を発表するだけでなく、他の学年の演奏を聴き合い、互いのよさや頑張りを認め合う貴重な機会でもあります。こうした経験が、子供たちの豊かな感性や表現する力を育んでいくものと考えています。ご家庭でも励ましや練習へのご協力など、温かく支えていただきましたことに感謝申し上げます。



さらに、今年度はスペシャルゲストとして、山村国際高等学校吹奏楽部の皆さん約70名を公開音楽会にお迎えしました。普段なかなか聴くことのできない様々な楽器の音色や、迫力ある演奏を間近で感じる貴重な機会となりました。

子供たちにとって身近な高校生の姿に憧れを抱き、音楽への興味や関心をさらに広げるきっかけになればと思います。



校外学習について

各学年の校外学習の実施が進んでいます。教室で学んだ内容を実際の場と結び付け、地域の自然や産業、文化等に直接触れることで学びを深めています。

また、公共の場でのマナーや安全な行動、協力する心も育んでいます。引き続き、子供たちが自分の目で見て、耳で聞き、心で感じる学びを大切に、学習を進めていきます。



各学年の実施期日、目的地等は以下の通りです。

第1学年：10月16日（金）
　埼玉県こども自然動物公園
第2学年：10月28日（水）
　国営武蔵丘陵森林公園
第3学年：10月15日（木）
　明治なるほどファクトリー坂戸、弓削多醤油 他
第4学年：10月13日（火）
　坂戸西清掃センター、道の駅おがわまち
第5学年：11月11日（水）・12日（木）
　名栗げんきプラザ（宿泊学習）
　令和9年2月5日（金）
　川口市 SKIP シティ
第6学年：10月29日（木）・30日（金）
　鎌倉・小田原方面（修学旅行）

行事等における来校方法について（お願い）

5月の運動会、そして先日の音楽会において、近隣施設への駐車により、地域の方に多大なご迷惑をおかけしている状況があります。

子供たちが成長する貴重な機会である学校行事をこれからも続けていくためには、保護者の皆様のご理解とご協力が欠かせません。

今後も学校行事等の際には、お車での来校をお控えいただくとともに、近隣施設への駐車はなさらないようお願いいたします。

学校ホームページでも学校の様子を随時掲載しております。「お気に入り」等にご登録いただき、ご覧ください。https://minamies.edumap.jp/